地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和4年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
国富町	水道事業	_	_

実施状況

抜本的な改革の取組							
事業廃止民	民営化・	広域化等		現行の経営			
	民間譲渡		指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	地方独立行政法 人への移行	体制を継続
							•

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

見行の経営体制・手法で健全な事業運営が実施できているため、抜本的な改革には取り組んでいない。 んかし、今後の人口減少等による経営状況の悪化を考えると、事務の一部委託等を検討していくことが必要になると思 つれる。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和4年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名	
国富町	下水道事業	公共下水道	-	

抜本的な改革の取組

実施状況

事業廃止	民営化	広域化等			民间活用			現行	現行の経営		
^{事未廃止} 民間譲渡		124-94 [0-4]	指定管理者 制度	包括6 民間委	内 託	PPP/PFI方式 の活用	地方独立行政法 人への移行	体育	制を継続	t	
取組	事項		(下:	水道事	業) 広	域化等					
		(実施类	重型)			(取組の概要	要)		(実施)	(予定)時	期)
		汚水処理	里施設の								
実施済	*	和1.5	尼 古								
					1						
		処理場所	発止あり 処理	里場廃止なし	-						
									年	月	日
]				<u> </u>		
		公共下水 水の	く・流域下 公 統合	共下水同士 の統合	集落排	水·公共下水と の統合	特環下水と公共下 水との結合	その	他		
					l 						
		汚泥奴 共同	処理の 雑打 引化	特管理·事務 の共同化	最適なの選	汚水処理施設 択(最適化)					
実施予!	定										
		(取組の	の効果額)	百万円(年)] [(取組の効果	果額内訳)				
				日カロ(牛)]						
		(取組の	0概要)			(検討状況・	課題)				
14		_									
検討中	- ●	県から	の提案により	J		実施可能な	業務が限られて	いる。			

